



# 奈良県感染症情報

令和5年 第35週(8月28日～9月3日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<https://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

新型コロナウイルス  
感染症増加中!

## 今週の概要

- 新型コロナウイルスの特徴を踏まえた自主的な感染対策を心がけましょう
- 病原体(ウイルス)検出情報(8月)

## ◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	新型コロナウイルス感染症	19.38	(19.27)	➔	➔	➔	➔
2	感染性胃腸炎	3.56	(3.26)	↗	↗	➔	↑↑
3	インフルエンザ	1.58	(1.13)	↑	↑↑	↗	↑↑
4	咽頭結膜熱	1.44	(1.15)	↗	↘	↗	↑↑
5	A群溶連菌咽頭炎	1.32	(1.35)	↘	➔	↓	↑

発生状況： **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** (疾患毎に、基準値を定めています。)

※新型コロナウイルス感染症等、基準値のない疾患については発生状況の評価を行っておりません。

増減：過去5週間平均数と比べたときの変化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**➔横ばい**、**↘やや減少**、**↓減少**

## ◆ 県内概況 ◆

第35週の新型コロナウイルス感染症の定点当たりの報告数は19.38と、増加傾向が続いています。

インフルエンザの定点当たりの報告数が増加しています。インフルエンザは通常、冬期を中心に流行しますが、すでに県内全域で増加傾向がみられており、近隣府県も同様の傾向がみられます。咳エチケットや規則正しい生活を心がけ、感染予防に努めましょう。

咽頭結膜熱の定点当たりの報告数は1.44と高い水準で推移しています。咽頭結膜熱は、発熱、のどの痛み、結膜炎などの症状を主とする小児に多い感染症です。患者のせきやくしゃみのしぶき、便などに排出されるウイルスにより感染します。症状がなくなった後も一ヶ月程度、ウイルスが便に排出されることがあり、家族内で感染が広がることもあるため、注意が必要です。タオルなどの共用は避け、流水と石けんによる手洗いをしっかりと行いましょう。

## ◆ 新型コロナウイルスの特徴を踏まえた自主的な感染対策を心がけましょう ◆

**「換気、消毒、距離、必要な場面でのマスクの着用」が**

**3つの感染経路(エアロゾル、飛沫、接触)の遮断に有効です。**

## ◆ 病原体(ウイルス)検出情報(令和4年8月) ◆

\*ウイルス分離同日での集計結果

検出病原体		北部	中部	南部	その他	臨床診断名
単純ヘルペス	1型		1			ライノウイルス感染症(1)
コクサッキー	A群2型		1			多形性滲出性紅斑(1)
コクサッキー	B群5型	1				無菌性髄膜炎(1)

◆定点把握感染症報告状況◆

令和5年第35週 8月28日～9月3日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	吉野		
インフルエンザ	87 (1.58)	23 (1.64)	27 (1.93)	9 (0.82)	23 (2.30)	5 (0.83)	
新型コロナウイルス感染症	1066 (19.38)	172 (12.29)	317 (22.64)	209 (19.00)	264 (26.40)	104 (17.33)	
小児科定点数	34	9	9	7	6	3	
RSウイルス感染症	9 (0.26)	3 (0.33)	1 (0.11)	4 (0.57)		1 (0.33)	
咽頭結膜熱	49 (1.44)	2 (0.22)	4 (0.44)	10 (1.43)	28 (4.67)	5 (1.67)	
A群溶連菌咽頭炎	45 (1.32)	6 (0.67)	11 (1.22)	6 (0.86)	19 (3.17)	3 (1.00)	
感染性胃腸炎	121 (3.56)	21 (2.33)	28 (3.11)	21 (3.00)	43 (7.17)	8 (2.67)	
水痘	3 (0.09)	1 (0.11)	1 (0.11)	1 (0.14)			
手足口病	18 (0.53)	4 (0.44)	6 (0.67)	4 (0.57)	2 (0.33)	2 (0.67)	
伝染性紅斑							
突発性発しん	11 (0.32)	4 (0.44)	1 (0.11)	4 (0.57)	2 (0.33)		
ヘルパンギーナ	11 (0.32)	6 (0.67)		3 (0.43)	1 (0.17)	1 (0.33)	
流行性耳下腺炎	2 (0.06)		2 (0.22)				
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	
急性出血性結膜炎							
流行性角結膜炎	4 (0.40)	1 (0.33)	3 (1.00)				
基幹定点数	6	1	2	1	1	1	
細菌性髄膜炎							
無菌性髄膜炎							
マイコプラズマ肺炎							
クラミジア肺炎							
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)							

◆全数把握感染症報告状況◆ ( )は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核9件(奈良市5、郡山3、中和1)
3類感染症	
4類感染症	
5類感染症	アメーバ赤痢1件(中和1) カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症2件(郡山1、中和1) 後天性免疫不全症候群1件(中和1) 侵襲性肺炎球菌感染症2件(中和1、吉野1) 水痘(入院例)1件(奈良市1) 梅毒2件(奈良市1、中和1)

◆第35週のトピックス◆

◆風疹抗体検査について(奈良県HP)  
<https://www.pref.nara.jp/36138.htm>

※データは報告数集計の速報値として公開するものであり、後日奈良県感染症情報(週報)、さらには確定データとしての年報において修正される場合があります。

※令和3年12月20日より内吉野保健所は吉野保健所に統合されましたので、旧内吉野保健所分は吉野保健所として集計しています。

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数  
(下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計	
インフルエンザ	男女			1	2	3	4	1			1	1	3	14	11	3	3	1		2		51	4577	
新型コロナウイルス感染症	男女	5	12	18	19	16	11	4	12	8	15	15	37	37	48	53	43	59	55	50	29	546	4617	
RSウイルス感染症	男女				1	1		1				1										4	1047	
咽頭結膜熱	男女			1	3	3	4	2	2	1												21	312	
A群溶連菌咽頭炎	男女				1	2	2	5	3	4	3		2									24	744	
感染性胃腸炎	男女	1	5	9	13	10	8	6	2	4	1			3	9							71	3264	
水痘	男女				1							1	1									3	58	
手足口病	男女			5	2	2	2	1														12	192	
伝染性紅斑	男女																						5	6
突発性発しん	男女		2	2	1		1															6	180	
ヘルパンギーナ	男女		1	2	1	1	1															6	846	
流行性耳下腺炎	男女					1																1	14	
急性出血性結膜炎	男女																					1	3	
流行性角結膜炎	男女												1							1		3	83	
細菌性髄膜炎	男女																						3	5
無菌性髄膜炎	男女																						3	3
マイコプラズマ肺炎	男女																						2	1
クラミジア肺炎	男女																						1	1
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男女																						1	1

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数

■ R5 ▲ R4 □ R3 〰 過去10年平均

